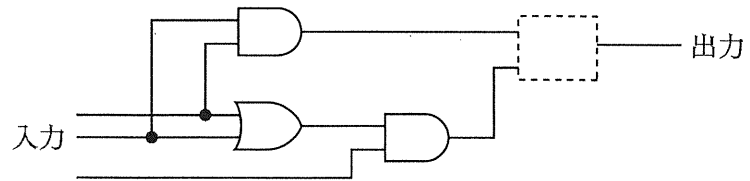


専門試験 - 上級 - 行政事務（情報）

〔No.1〕 A・B・Cの3人が別荘を共同で購入し、その持分が3分の1ずつである場合に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. Aが別荘を修理する場合、少なくともB又はCの同意が必要である。
- ② Aが別荘を単独で使用し、その代わりにBとCは償金を受け取ることを取り決めるには、少なくともB又はCの同意が必要である。
3. Aが分割請求をした場合、その分割する方法は現物分割又は売却した上で代金分割に限られ、価格賠償は認められない。
4. Aが自己の持分権をDに譲渡する場合、BとCの同意が必要である。
5. Aが自己の持分権を放棄した場合、その持分権は国庫に帰属する。

【No.2】 3入力多数決回路とは、三つの入力のうち二つ以上が「1」であれば「1」を出力し、二つ以上が「0」であれば「0」を出力する回路である。図はこの回路を示しているが、点線枠の四角に当てはまるものとして正しいのはどれか。



- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

〔No.3〕 次のネットワークに関する記述のうち正しいのはどれか。

1. PLCは、Plug-in Low-layer Communicationの略で、家庭内の電力線を物理層として利用する通信方式のことである。
2. パケット交換方式は、異なるネットワークの接続点で、通信路容量に応じてパケットのサイズを変更し、構成し直すための技術であり、EtherネットやWiFi、3Gネットワークなど、様々なネットワークを利用したインターネット構築の基盤技術である。
- ③ CSMA/CDは、通信の開始に先立ち、メディアが利用されているかどうかを検知し、利用されていないときのみ送信を開始する方式であるが、衝突を避けることはできない。
4. 無線LANの規格である、IEEE802.11a、同b、同gの通信速度は、それぞれ11Mbps、22Mbps、77Mbpsが上限である。
5. IPv6は、IPv4におけるアドレス枯渇に対応するために拡張されたもので、IPv4のアドレス体系が4オクテットであったのに対して、6オクテットのアドレス体系となっている。